



## 目次

◆ 本書のプレゼンスキル習得方法 ..... 6

◆ はじめに ..... 7

### 第1部 口頭発表とポスター発表の違いとは？

1. 研究者に求められる「伝える能力」 ..... 10

2. プレゼンスキル向上は「伝える能力」向上のためだけではない！ ..... 12

3. ポスター発表とは何か？ ..... 13

### 第2部 研究内容の構造化とデザインの原理原則

1. ポスターにおける「研究内容の構造化」とは？ ..... 16

**研究内容の構造化パターン1** フローチャート形式 18

**研究内容の構造化パターン2** プロセス形式 20

**研究内容の構造化パターン3** コンセプト形式 22

2. デザインにおけるたった1つの原理原則 ..... 25

**原理原則** すべてに「意図」がありそれを「操る」ことで「伝える」 25

3. 3つの技術 ..... 28

**技術その1** コントラスト：伝えたいことだけめだたせる 28

**技術その2** グルーピング：見えない“くくり”を意識する 30

**技術その3** イラストレーション：文字でなく図解で伝える 32

4. “3つの技術”の行きつくところ ..... 34

論理とデザインを一致させる 34

## 第3部 ポスター修正ライブ!!

ポスター作成についてこれだけはいたい！	36
「ポスター修正ライブ!!」の読みかた	37
1. 必要なところに必要な色を！	38
2. “脱”文章による表現！	44
3. “脱”安易な配置！	50
4. 細かな配慮で相手目線のレイアウトを！	56
5. データの配置に工夫を！	62
6. ポスター全体を1枚の絵に！	68
7. 大胆な構図でインパクト大！	74
8. ときには文章で強烈アピール！	80
9. 独りよがりのデザインは危険です。相手目線で！	86
10. わかりやすく伝えたい気持ちがポスターをよくする！	92
11. 効果的な写真1枚は1000字の文章に勝る！	98
12. 見た目作りは中身作り！	104

## 第4部 ポスター発表全般に関するQ&A

1. 構成・情報量についての質問	111
Q1. わかりやすいポスターとは？	111
Q2. ポスター内容を考える手順は？	112
Q3. ポスターで“論理構造を伝える”とは？	114
Q4. 結論を先に書いてもいいの？	116
Q5. 対象に依存して構成は変わる？	117
Q6. ポスターがごちゃごちゃしてしまう	118
Q7. ポスターに興味をもってもらうには？	120
Q8. よい成果なのになぜ伝わらないの？	122
Q9. 横型ポスターのレイアウトは？	124
2. アピールランスについての質問	125
Q10. 効果的な強調のしかたは？	125
Q11. “伝達力を高める”工夫とは？	126
Q12. 字の大きさやフォントの選びかたは？	128
Q13. 色を減らすと地味になるのでは？	130
Q14. 背景に写真を使ってもいいの？	132
Q15. 効果的な写真の使いかたは？	133
Q16. 暗い色の背景に白文字はアリ？	134
3. 発表のしかたについての質問	135
Q17. どうやって声をかければいいのか？	135
Q18. どうすれば話が長く続くでしょうか？	136
Q19. 異分野向け発表での注意点は？	138
Q20. 英語での発表, うまく話すコツは？	140
Q21. 話し方(トーク)のコツは？	141

◆ おわりに	142
--------	-----